

男女共同参画の推進に関する取組み

平成29年度
さぬき市

● 男女共同参画週間セミナー(同時開催:パネル展)

香川県主催「女子学生による私の未来発見事業」で最優秀賞を受賞した、徳島文理大学女子学生チームを会場に招き、受賞した映像作品に込めた思いなどを学生からインタビュー後、国際的な女性科学賞を受賞した先輩研究者の活躍をまとめた受賞作品を上映しました。

この日は、5つの市民グループによる企画事業の報告や女性グループによるコーラス合唱、パネル展示なども実施し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会に対する理解を広めました。

日時 6月24日(土) 10:00~11:40
場所 さぬき市役所
内容 テーマ「活かす 輝く 私のチカラ」
参加者 105名



● 市民グループによる企画事業～男女共同参画推進活動事業(市民企画事業)～

男女共同参画を広く推進するため、市民の、市民による、市民のための企画事業を募集しました。平成29年度は、地域で活動する5団体が、講演会の開催や啓発番組の制作などを行いました。

「働くことを意識したキャリア教育」出前講座	さぬき市キャリアサポート	中学生 290名(3回)
自分の将来について考えてもらうことで、学校生活をより自主的に取り組めるよう意識づけるセミナー等を中学校の協力のもとで開催し、自分になりたい職業に気づき、選び、深められる力を備えた人間へと成長することの必要性を伝えました。		
今日からできる健口生活	さぬき市女性団体連絡会	参加者 78人(2回)
口腔ケアや食を楽しむ体験を通して、栄養や食事の大切さについて学ぶ機会を提供することで、性別に関わらず食生活の自立を目指すとともに、気づきや知識等を地域や家族と共有し、いきいきと生きるための学びの場をとしました。		
お父さんも参加して皆で楽しもう! 影絵とお話会&手作り工作	さぬき市図書館友の会	参加者 318人(3回)
日本の伝承文化体験や影絵鑑賞等を通じて、父親の育児参加を促すことにつながる場を提供しました。		
「CATVで情報発信！」 ～13人にひとりにはLGBT. 生きづらい社会を変えなくっちゃ!～	いきいき市民の会「明風」	放映回数42回・DVD作成
木村アンリさんを迎えインタビュー形式の映像作品を制作し、ケーブルテレビでの放映を通じてダイバーシティ&インクルーシブ社会の実現に向けた啓発を行うことで、幼少期から悩みを抱えることが多い性的少数者(LGBT)に対する理解を広めました。		
認知症をじっくり、楽しく学ぶ	さぬき市友好翼の会	参加者 175人(3回)
俳優・介護福祉士の菅原直樹氏を講師に迎え、「老いと演劇」をキーワードに、認知症に関する正しい知識を学ぶワークショップを開催し、「“いまここ”を楽しむ”こと、介護だけでなく全ての場面で求められる“相手を思いやる大切さ”を伝えました。		

● 男女共同参画セミナー

「学生×社会人 しごとのホンネ座談会」

高校生・大学生14人と社会人ゲスト5人が、結婚や子育て、仕事と家庭の両立などをテーマに意見交換を行い、仕事への向き合い方や進路選択に対する価値観を広げてもらうことができました。

日時 2月24日(土)14:00~16:00
参加者 高校生・大学生14人
(企画運営:さぬき市男女共同参画推進市民サポーター)



● さぬき市男女共同参画出前講座

スポーツ少年団で活動する小学生に、「男女共同参画カルタ」を使った出前講座を開催しました。参加者からは「ゲーム感覚で楽しく男女共同参画を学べた」などの感想が寄せられました。

日時 11月17日(金)18:30~20:00
参加者 小学生20人
(企画運営:さぬき市男女共同参画推進市民サポーター)

